



日本古来の野菜で、春の七草の一つ。独特の風味と香り、シャキシャキとした歯ざわりが特徴です。独特の香りと苦みから好みが分かれますが、強い抗酸化作用で知られるβ-カロテンや免疫力を高める効能があるビタミンC、高血圧やむくみを予防する働きのあるカリウムなどを豊富に含んでいるので、旬のこの時期にぜひ召し上がっていただきたい野菜です。定番のおひたしや和え物のほか、しゃぶしゃぶやすき焼きなど鍋料理にも合います。刻んでおかゆに入れてもいいです。そのほかのおいしいレシピは、ファーマーズ御殿場のスタッフにお尋ねください。

ファーマーズ御殿場



住所 御殿場市ぐみ沢5
営業時間 8:30～17:00
定休日 水曜・年始
電話 0550-81-1831

【セリ】

セリを使ったレシピ

エビのセリ衣揚げ



出典/家の光協会 毎日の野菜おかし大百科

①エビは背ワタを除き、尾と次の1節を残して殻をむく。尾先は少し切り、包丁で水をしごき出す。ボウルに入れ、Aをまぶし、約10分おいて下味をつける。
②セリは洗って水けをよくきり、細かく刻んで片栗粉をまぶす。
③エビの水けをふき、小麦粉、卵白、②のセリの順で衣をつける。
④揚げ油を160度に熱し、エビを入れる。時々、上下を返しながらかラッと揚げ、油をきって器に盛り、くし形を半分に切ったレモンを添える。

材料(4人分)	
セリ(葉の部分)	約80g
エビ(無頭)	12尾
A酒	小さじ2
塩	小さじ1/2
片栗粉	適量
小麦粉	適量
卵白(溶きほぐす)	1個分
揚げ油	適量
レモン	適量

作り方

ふじ伊豆+ お知らせコーナー

女性のための刈払機基礎講習会

■日時 令和6年4月19日(金) 9:00～11:00 (小雨決行)
■場所 JA育苗・種子粉センター(農協祭会場) (御殿場市板妻606-1)
■対象者 刈払機(草刈り機)の正しい使い方、メンテナンス方法などを知りたい方 ※作業経験の有無は問いませんが、**女性限定**です。
■募集人数: 20名程度
■持ち物: 普段使用している刈払機と保護具
■服装: 作業に適した服装
■参加費: 無料
お申し込み・お問い合わせ先/ 御殿場地区組織課 電話: 0550-84-4836 平日/8:30～17:00



御殿場地区の振興作物を栽培しませんか?

- サツマイモ** 加工生産者の所得に繋がる6次産業として干し芋と焼き芋を販売。
 - タマネギ** 機械化が進み、定植から収穫まで機械化一貫体系が構築されており、御殿場営農経済センターのレンタル農機を利用できます。
 - トウモロコシ** 日較差のある気温と早朝収穫により新鮮で大変甘く、市場での評価が高いです。
 - ゴーヤ** 当地区産のものは市場での評価が高く、生産量増大を進めています。
 - キウイフルーツ** 市場出荷を視野に入れて栽培しています。当地区の新規特産品を目指しています。
- お問い合わせ先/ 御殿場地区営農課 電話: 0550-84-4820

簡易郵便局 業務取扱終了のお知らせ

竈支店、原里支店、印野支店の「簡易郵便局」業務につきまして、令和6年5月31日(金)の業務終了をもって、取り扱いを終了させていただくことになりました。ご利用者の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

お問い合わせ先/ 竈支店、原里支店、印野支店

お部屋さがしはJAへ

春の新生活 応援キャンペーン実施中!

■期間: 令和6年4月30日(火)まで
期間中、入居ご成約者様全員に消毒液ミニボトルやマスク、指定ごみ袋をプレゼント!
★仲介手数料なし物件も多数あります。お気軽にご来店、ご相談ください。
不動産相談センター御殿場店 電話: 0550-84-4811 平日/8:30～17:00 土曜/9:00～16:00

中央給油所・北郷給油所の営業時間変更 足柄給油所閉店のお知らせ

JA協同サービス(株)が運営する中央給油所、北郷給油所の営業時間が令和6年3月11日(月)から下記の通り変更となっております。

中央給油所 7:30～19:30	北郷給油所 8:00～18:30
---------------------	---------------------

足柄給油所は、令和6年6月29日(土)の営業終了をもちまして閉店いたします。ご利用ありがとうございました。

お問い合わせ先/ JA協同サービス株式会社(御殿場市ぐみ沢5) 電話: 0550-82-2233

御殿場地区の令和6年度ゴールデンウィーク営業日程表は、4月中旬頃、御殿場地区の各支店、ファーマーズ御殿場に設置いたします。

2月 7 女性部生活学校の閉校式行う



女性部御殿場地区本部は、令和5年度生活学校閉校式をマースガーデンウッド御殿場のレストラン「フェニーチェ」で行い、受講生97人が参加しました。

同学校は毎年6月に開校し、女性部員の親睦と教養を高めるとともに、仲間づくりを目的に料理教室や視察研修など年6回の講座を行っています。

閉校式では講座の皆出席者23人へ学校長である芹沢和彦御殿場地区本部長から記念品が贈呈されたほか、JA静岡厚生連中伊豆温泉病院の管理栄養士である杉山亜都子さんが「食べることは生きること」と題した記念講演を行いました。

現在、令和6年度の受講生を募集しています。

詳しくは、御殿場地区組織課 電話/0550-84-4836まで。



杉山管理栄養士(中央奥)の話に熱心に耳を傾ける受講生ら

2月 13 生産者が抱える課題の解決を目指す



左から山崎功裕(審査長賞)、内野美里(最優秀賞)、高橋義行(努力賞)

当JAでは、将来にわたって産地を維持・拡大していくため、各生産部会や組合員が抱える課題解決を目指しています。各地区の営農アドバイザーはそれらの課題解決に向け、さまざまな取り組みを行っています。

取り組み内容や結果を共有し、生産者へ情報を提供することを目的に、各地区で「営農アドバイザー一人一課題発表報告会」を実施しており、当地区では11人の営農アドバイザーが参加しました。

報告会では水稲に関連したものをはじめ、ファーマーズ御殿場への通年出荷や端境期出荷を目指した内容の発表があり、最優秀賞には、御殿場地区営農課 内野美里職員が「スマート農業機械による水稲栽培の実証」が選ばれました。

3月 13 北郷支店米低温倉庫の竣工式行う 米の品質を維持



低温倉庫の完成を祝う参列者ら

昨年8月から北郷支店敷地内に建設を進めていた「北郷支店米低温倉庫」が完成し、同米低温倉庫内で竣工式が行われました。当JAの山口正宏理事をはじめ、役員や施工会社の白辛産業㈱、倉庫設計の静岡経済連など関係者29人が参加しました。

同支店敷地内には昭和43年に「北郷支店米倉庫」が建設され、小山町の米集荷の拠点として一翼を担ってきましたが、建物の老朽化、夏季の猛暑などによる米の品質維持が困難な状況となり、米低温倉庫への建て替えとなりました。



北郷支店米低温倉庫

米低温倉庫は鉄骨造1階建、延床面積577.50㎡、約5千俵(30kg)の米袋1万袋の米が収納可能です。

梶穀組合長は、「御殿場市、小山町で栽培されるコシヒカリは、当JAのトップブランド米『ごてんばこしひかり』として県内外の米コンテストで好成績を収め、良食味米として高い評価を受けている。米低温倉庫を活用して今以上に有利販売を行い、組合員の農家所得向上につなげていきたい」と話します。

なお、米低温倉庫の建設には、防衛補助事業「東富士演習場周辺農業用施設設置助成事業」を利用しています。

御殿場地区トピックス

2月 16 米コン入賞者の米栽培方法を学ぶ

御殿場地区営農課は、御殿場地区本部講堂で「令和5年度御殿場・小山工コ栽培米出荷組合栽培講習会」を行い、同出荷組合員22人が参加しました。

講習会では、課題発表報告会で最優秀賞に輝いた内野美里職員と北郷営農経済センターの湯山匠浩職員の「『このはなの恵み』の販売高4,600万円の達成に向けて」の報告があったほか、令和5年度の各米コンテストで入賞を果たした同出荷組合の遠藤博雄組合長が良食味米の生産に向けて栽培に取り入れている肥料や栽培方法などについて説明しました。

遠藤組合長は、同出荷組合員から施肥の頻度や種類などの質問を受け、丁寧に答えました。



報告発表を行う湯山職員



良食味米生産に向けた取り組み事項を説明する遠藤組合長

3月 19 農業大学の卒業式行う



芹沢御殿場地区本部長(右)から卒業証書を受け取る卒業生

御殿場地区営農課は、御殿場地区本部講堂で「第20期 JAふじ伊豆農業大学校卒業式」を行い、1年生7人と2年生6人が出席しました。

同学校はファーマーズ御殿場の出荷会員増加を目的に開校しており、1年時はハウス、2年時は露地での実習を通して野菜栽培の基礎を同営農課職員から学びます。今年度卒業した20期生は、2年間で45回の講習を受けました。

卒業式では、同学校の卒業生である勝又隆三さんが「教えてもらったことを実践しても、なかなか同じようにはできない。日々勉強は続く。だからこそ、ファーマーズで売れたときは喜びが大きい」と言葉を贈りました。

同学校は令和6年度も4月からの開校を予定しています。

4月中に発行する「支店かわら版」をご覧ください。

御殿場地区の支店、営農経済センターの職員配置は、

ハンマーナイフモアをレンタル農機で貸し出し



除草作業 軽減へ

御殿場地区営農課は、JA共済の地域・農業活性化促進助成金を活用してハンマーナイフモアを購入しました。今年度からレンタル農機として貸し出しを予定しています。

ハンマーナイフモアは乗用型の除草機で、「モア」と呼ばれるボックス内に入り込んだ草を、粉々に粉砕しながら刈り取ります。

同営農課の天野敏英課長は「刈払機に比べると作業時間・労力は大幅に削減できる。休耕田など雑草が多いほ場の草刈りを進め、農地活用にもつなげていきたい」と話します。



車体にはステッカーを貼付

不整地や傾斜地でも安定した走行が可能

お問い合わせ先/御殿場地区営農課 電話:0550-84-4820